

口演される方へ

■発表データ及び持込パソコンの受付について

◇受付場所（3階307号室）

- 1) 発表データの受付、持込パソコンのチェック、確認は全て3階307号室「PCデータ受付」にて行います。
- 2) 各自、発表セッション開始30分前までにはPC受付を済ませた上で試写を行って頂き、講演を行う会場の演台（左前方）付近の次演者席にて待機ができる様に、受付を行ってください。
- 3) お預かりしたご発表データは終了後、主催者側で責任を持って消去いたします。

◇受付時間

PCデータ受付時間	10月1日（土）	10月2日（日）
	12：30～17：30	7：45～15：30

発表データ持込（CD-R、DVD-RまたはUSBフラッシュメモリ）の場合の注意点

◇発表用PCは、下記仕様のものご用意しております。

OS：Windows 7

アプリケーション：Microsoft PowerPoint2007・2010・2013・2016

* Macintosh版 PowerPoint、Keynote、Windows10、Microsoft PowerPoint2016をご利用の際にはご自身のPCをご持参ください。

◇メディアは、CD-R、DVD-RおよびUSBフラッシュメモリでの持込に限ります。

◇発表データはCD-Rにコピーする時には、ファイナライズ（セッションのクローズ・使用したセッションを閉じる）作業を必ず行ってください。この作業が行われなかった場合、データを作成したパソコン以外でデータを開くことができなくなり、発表が不可能になります。

*お持込のデータによるウィルス感染の事例がありますので、最新のウィルス駆除ソフトでチェックしてください。

◇PC試写受付にて受付の際、発表データをコピーし、メディアを返却いたしますが、バックアップ用としてメディアを発表会場にお持ちください。コピーした発表データは、発表終了後消去いたします。

◇データファイル名の統一

持込まれるメディアには当日発表されるデータ（完成版）以外のデータを入れないようにしてください。またデータのファイル名は、下記の要領で演題番号（半角）に続けて演者の氏名（漢字）を必ずつけてください。

例： 0-001 ●●●● PD1-01 ●●●●
半角 漢字 半角 漢字

◇フォントはOS に標準で装備されているフォントをご使用ください。

◇画面の解像度は XGA（1024 × 768 ピクセル）です。このサイズより大きい場合、スライドの周囲が切れてしまいますので、画面の設定をXGA に合わせてください。

◇動画や音声もご利用可能です。PC試写受付でのデータ登録時にスタッフへお知らせください。

〈動画使用の際の注意点〉

- ・動画データをご使用の場合、標準状態のWindows Media Playerで再生できる動画ファイルをお持ちください。（動画ファイルはWMV形式を推奨いたします）

- ・Power Point2010、2013、2016で動画ファイルを埋め込み処理された場合でも、バックアップとして元ファイルをご持参ください。
- ・念のため、動作確認をされたご自身のパソコンのご持参をお勧めいたします。

■パソコン本体持込の場合の注意点

- ◇パソコン本体を持込む場合はPC試写受付にてパソコンの出力チェック後、発表セッション開始30分前までにご自身で会場内左前方のオペレーター席までパソコンをお持ちください。
パソコンは、発表終了直後に上記オペレーター席にて返却いたします。
- ◇OSはWindows（XP以降）、Macintoshが使用できます。
- ◇ノートパソコンを持込む場合でもバックアップ用データをCD-R（DVD-R、USBフラッシュメモリ可）でご持参ください。
- ◇パソコンのACアダプターは必ずご用意ください。内蔵バッテリーでのご発表は途中、電池切れとなることがあります。ご注意ください。
- ◇会場でご用意するPCケーブルコネクタの形状はMiniD-sub15ピン（図1）です。
この形状にあったノートパソコンをご用意ください。また、この形状に変換するコネクタ（図2）を必要とする場合には必ずご自身でお持ちください。
- ◇パスワード、スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除してください。
- ◇動画ならびに画像の制限はありませんが、事前に再生できるかご確認ください。
本体の液晶画面に動画ならびに画像が表示されても、実際に外部出力されない場合があります。発表データを作成されたPC とお持ちいただくPC が別の場合はご注意ください。

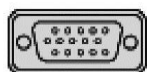


図1 D-sub15ピン

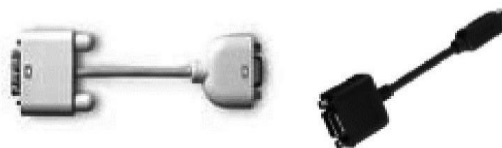


図2 本体附属コネクタ